3.11伝承・減災プロジェクト

令和6年度津波防災シンポジウム

切迫する巨大地震と津波への備え

~能登半島地震の経験をどう活かすか~

日時 令和6年6月1日(土)

13時30分~16時30分 ※12時30分開場

場所 はまなすの館 はまなすホール (気仙沼市本吉町津谷新明戸136)

定員 先着300人 (入場無料) 申込詳細は裏面を参照

同時 開催 3.11伝承・減災パネル展 同日会場内に展示

●共催:宮城県・気仙沼市 公益社団法人 宮城県建設センター

【基調講演1】13:35~

「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震・津波への備え」

いまむら ふみひこ 今村 文彦 氏

東北大学 災害科学国際研究所 教授(津波工学等)

【基調講演2】14:30~

「能登半島地震と宮城県で想定される直下型地震」

とおだ しんじ

遠田 晋次 氏

東北大学 災害科学国際研究所 教授(地震地質学等)

【パネルディスカッション】 $15:25 \sim$

「能登半島地震の経験を今後の備えにどう活かすか」

コーディネーター 板橋 恵子 氏

エフエム仙台防災・減災プロデューサー

パネリスト

今村 文彦 氏/遠田 晋次 氏/吉田 ふみ子氏/復興・危機管理部職員

(女性防火クラブ連合会)(能登町への派遣職員)

お問い合わせ:

宮城県土木部防災砂防課防災企画班

Tel: 022-211-3175 / Fax: 022-211-3193 Tel: 0226-

E-mail: bousa-ki@pref.miyagi.lg.jp

気仙沼市危機管理課防災安全係

Tel:0226-22-3402 / Fax:0226-22-1467

E-mail: kikikanri@kesennuma.miyagi.jp

開催主旨

3.11伝承・減災プロジェクト

宮城県では、平成18年度から津波防災意識の向上を目的とした「津波防災シンポジウム」を開催しており、震災 から学んだ津波防災の重要性や教訓を伝承する必要性、また近年は、切迫する新たな地震をテーマに開催してい ます。今年度は、東日本大震災の経験と能登半島地震の現状を踏まえ、"本県が直面している巨大地震にどう備え るか"について、県民の皆様と考えてまいります。

講演者紹介

東北大学 災害科学国際研究所 教授 今村 文彦氏

東北大学大学院工学研究科土木工学専攻博士後期課程修了。同大学院附属災害制御研究センター助教授、 同教授を経て、平成26年から令和5年まで災害科学国際研究所所長を歴任。

主な専門分野は津波工学(津波防災・減災技術開発)、自然災害科学。主にNHK放送文化賞(平成26年)、防災 功労者内閣総理大臣表彰(平成28年)、濱口梧陵国際賞(令和2年)などを受賞されている。 現在も東日本大震 災復興構想会議検討部会、中央防災会議専門調査会などのメンバー、復興庁復興推進委員会委員長、一般財団 法人3.11伝承ロード推進機構代表理事、土木学会副会長などで活躍されている。

東北大学 災害科学国際研究所 教授 遠田 晋次氏

東北大学大学院理学研究科前期博士課程修了。電力中央研究所、東京大学地震研究所助手、産業技術総合 研究所活断層研究センター研究員、京都大学防災研究所准教授を経て平成24年より現職。主な専門分野は地 震学、地震地質学、変動地形学、活断層研究、統計地震学。 著書には『活断層地震はどこまで予測できるか』など がある。

パネルディスカッション コーディネーター紹介

エフエム仙台 防災・減災プロデューサー 板橋 恵子 氏

平成16年から、防災啓発番組「SUNDAY MORNING WAVE」を制作。企画・実施した非常食のレシピを競う 「サバメシ・コンテスト」で、「第3回日本イベント大賞」制作賞受賞。震災後平成23年から発行を続ける『サバ・メシ 防災ハンドブック』の監修を務めている。 【会場位置図】

会場アクセス

はまなすの館 はまなすホール (気仙沼市本吉町津谷新明戸136)

- ○【徒歩】「JR本吉駅」より 徒歩約15分
- ○【 車 】仙台方面からのアクセス「小泉海岸IC」より 車約5分 気仙沼方面からのアクセス「本吉津谷IC」より 車約3分
 - ※駐車場は数に限りがありますので、なるべく公共交通 機関をご利用ください。

参加お申込方法

みやぎ電子申請サービスをご利用いただくか、

必要事項を記入の上、メールまたはFAXで送信をお願いします。

◆みやぎ電子申請サービスでお申込みの方

URL: https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1711341746568

◆メールまたはFAXでお申込みの方

津波防災シンポジウム 参加申込書	
所属 (一般又は会社名)	
お名前・ふりがな (複数の場合は代表者氏名)	
ご住所(市町村名)	
ご連絡先	
参加人数	



電子申請QR



こちらからも 申込できます (HP~)

申込期限

令和6年5月29日 まで ※

TEL FAX 022-211-3175

022-211-3193

E-mail) bousa-ki@pref.miyagi.lg.jp

宮城県土木部防災砂防課防災企画班あて

※受付は先着順となります。申込多数の場合は、受付を締め切らせていただく場合がございます。

※申込を済ませた方への返答は行いませんので、当日会場受付までお越し下さい。